

2020年秋年末闘争・組織拡大

CTG 建交労道本部闘争速報

2020年9月23日/第1号

〒060-0909 札幌市東区北9条
東1丁目北海道労働センター2F
TEL 011-711-7377
FAX 011-711-7388
e-mail kenkoro-do@nifty.com

各業種別部会が総会

新型コロナ対策でオンライン開催

全国労災職業病部会

全国労災職業病部会の第22回総会が9月9日に開かれました。今回の総会は新型コロナ対策で初めてのオンライン併用での開催となりました。

各県組織の代表・部会役員・傍聴者など53人が参加して、新年度運動方針などを決定しました。総会で選出された役員体制では、北海道から森国副部会長（道本部）、石井事務局次長（後志労災支部）、渡辺幹事（函館支部）、小玉会計監査（釧路支部）が再選されました。

全国事業団・高齢者部会

9月14日に全国事業団・高齢者部会第22回総会がオンラインで開かれ、12県から25人が参加しました。

総会では新年度運動方針などが決定され、役員については道本部の俵さんが副部会長を退任して新しく函館支部の鈴木さんが幹事に選出されました。

全国鉄道本部が大会

9月19日に全国鉄道本部第23回定期大会が開かれ、北海道鉄道本部からは竹田委員長が代表して出席しました。討論では、東日本と北海道でJR関連会社から仲間を迎え入れた教訓を各地域で実践し組織拡大で奮闘すること、コロナ禍問題でいち早く会社に申し入れた東海や北海道などの報告がされて、コロナによる減収を理由にした年末一時金や来春闘での賃金抑制を許さず生計費原則にもとづく要求でたたかうことなどが確認されました。

「戦争させない総がかり行動」を再開

2015年の「戦争法」強行から5年。新型コロナ感染拡大のために3月から中断していた札幌での「戦争させない！総がかり行動」が9月19日に再開されました。主催者あいさつで北海道平和運動フォーラムの佐藤環樹代表は「安倍首相は辞任しましたが、モリ・カケ、『桜を見る会』などについて説明責任があります。戦争法廃止、憲法改悪を悪許さないたたかいを強めよう」と訴えました。憲法共同センターの三上友衛代表（道労連議長）は「アベ政権を引き継いだ菅首相は『自助』を強調して自己責任を押し付けている。憲法を守り抜くために力を合わせよう」と呼びかけました。

北の鉄路存続 「1の日」行動 すべての争議解決

9月1日、北の鉄路存続とすべての争議解決をめざす「1の日」行動がおこなわれました。廃線の対象とされている日高線、留萌線の地元からもこの日の行動に参加して市民に訴えました。

引き続き、争議解決をめざしてたたかっている福祉保育労、医労連や過労自死した新人看護師の民事裁判についての報告と訴えがされました。